



得意を伸ばす「〇〇の鬼」

2月の全校朝会はリモートで。色々な鬼の話をしました。



2月3日は節分。節分には「季節を分ける」という意味があります。2月4日頃を春が始まる日「立春」と言いますが、その前日である2月3日を冬と春を分ける日「節分」と呼ぶようになりました。昔は、春は1年の始まりとされ特に大切にされたそうです。

季節の分け目には悪いものが現れやすいと言われていて、その悪いものを鬼と見立てていたようです。そうして、悪いもの＝鬼を追い出すために、「鬼は外～！」と言って豆まきをするようになりました。

みなさんにも、追い出したい鬼がいるのではないのでしょうか？

「わがまま鬼」「ねぼう鬼」「おこりんぼ鬼」「なまけ鬼」「すききらい鬼」…。いろいろな鬼がいることでしょう。できるだけ早いうちに、きれいさっぱりと追い出してほしいと思います。

ところで、鬼は「追い出したいもの」「悪いもの」ではありますが、「呼び込みたい鬼」「なってほしい鬼」もいます。

みなさんは「〇〇の鬼」って聞いたことがありますか？

一つのこと、ものすごい情熱を持って、人一倍努力する人のことをそう呼んでいます。例えば「柔道の鬼」「将棋の鬼」「太鼓の鬼」「読書の鬼」「空手の鬼」…。この鬼たちは、鬼塚小に実際にいる鬼たちです。知っている人もいますよね。他にもいろいろな鬼がいると思います。知っていたらぜひ教えてください。自分が鬼です！という人も教えてほしいと思います。

鬼塚小のみんなが、好きなことや得意なことを見つけて、「得意を伸ばす〇〇の鬼」になってくれると嬉しいです。

「そんなものはない」という人はまだ出会っていないだけ。まずはいろいろとやってみること、挑戦してみることをおすすめします。これだ！というものに出会えたら、情熱をもって、人一倍努力して、得意を伸ばしていきましょう。そうすると、自分のことがもっと好きになって、力が湧いてきますよ。

この話の後に、柔道、将棋、空手で優秀な成績を収めた子ども達の名前を紹介したところ、各学級から歓声と大きな拍手が聞こえてきました。頑張る「鬼」たちが素晴らしいのはもちろんですが、笑顔で拍手喝采、喜び合える子ども達もとても素敵です。友達のよさを認め、頑張るエネルギーをもらい、前進する力に換えられたらこれほどうれしいことはありません。

元気はもらえるし与えられる。得意を伸ばす「〇〇の鬼」を増やしていきましょう！

ようこそ! もうすぐ1年生 ～新入学児童説明会～

2月6日、令和8年度に鬼塚小学校入学予定の園児と保護者の皆様をお招きしました。40名が入学予定です(2月現在)。ちなみに鬼小校区の未就学児童数を0歳児(令和14年度入学)まで見渡すと、あくまでも推計ですが、令和10年度以降は35人を上回る年がありません。つまり、1年生は1学級編成が続く可能性があるということ。少子化の波がリアルに感じられます…。

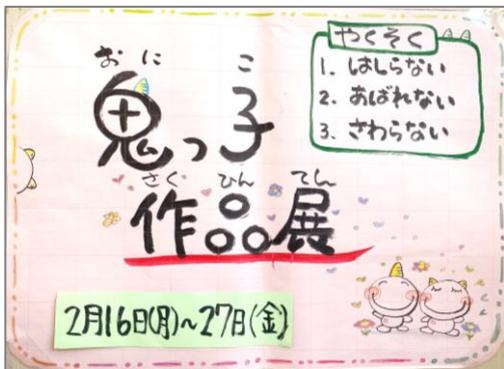
保護者の皆様に説明を聞いていただく間、園児のみなさんを5年生が「おもてなし」してくれました。ぬり絵、さかなつり、わなげ、もぐらたたき、折り紙 etc…。園児のみなさんが喜びそうな遊びを事前に考え、道具を準備し、一緒に遊んでくれました。4月からは新6年生と新1年生の間柄で、もっと近く、濃い時間を過ごすこととなります。お互いに、顔と名前を少しは覚えられたでしょうか？

入学式は令和8年4月14日。再会を楽しみにしています。



入学が楽しみになった？

鬼っ子作品展 ～友達の作品のいいところを見つけよう～



各学年、テーマに沿って立体作品制作に取り組みました。

- ・1年生「ワクワクする生きものをつくろう」
- ・2年生「おはなしから生まれたよ」
- ・3年生「ねん土マイタウン」
- ・4年生「自然の材料でジオラマづくり」
- ・5年生「ミラクル! ミラーワールド」
- ・6年生「未来のわたし」

紙粘土や木切れ、ペットボトルなどの素材をベースとして、ビー玉や毛糸、モールなどの異素材も足しながら、思いを形にしていきました。色使いにも自由な発想が活かされています。子ども達の想像力・創造力の豊かさに驚かされるばかりです。素晴らしい!

鬼っ子作品展は「6年生を送る会」当日の2月27日(金)まで開催中です。参観の折にどうぞお立ち寄りください。



図工室はさながら美術館のよう